

岡山市版地域プラットフォーム におけるPPP連携の基盤づくり

桃吉郎
のまち岡山

岡山市財産活用マネジメント推進課

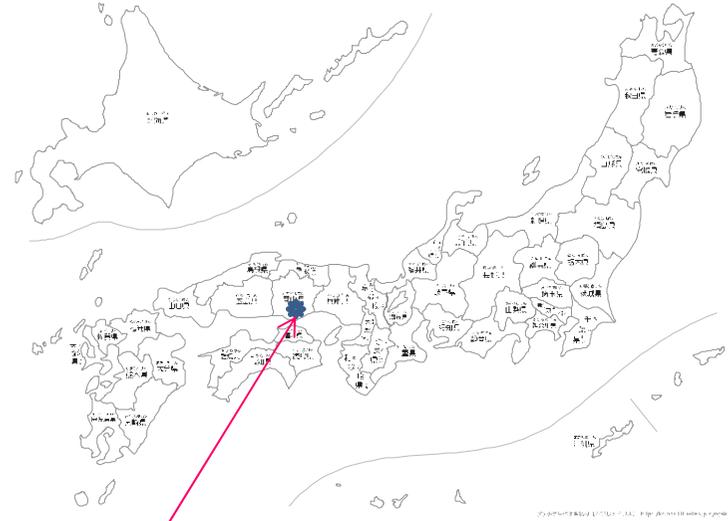


目次

項目	ページ
1 岡山市の位置	1
2 岡山市のプロフィール	2
3 財産活用マネジメント推進課のご紹介	3
4 岡山PPP交流広場設立の趣旨について	4
5 岡山PPP交流広場の目指す方向について	5
6 岡山PPP交流広場の設立から現在に至る流れについて	6
7 岡山PPP交流広場において掲げるテーマについて	7
8 岡山PPP交流広場の運営方針について	8
9 岡山PPP交流広場のメンバー構成について	9
10 岡山PPP交流広場とブロックプラットフォームについて	10
11 岡山PPP交流広場の活動について(2-1)	11
12 岡山PPP交流広場の活動について(2-2)	12
13 民間活用アイデア募集について	13
14 岡山PPP交流広場の成果について	14
15 岡山PPP交流広場の課題と対応について	15



1 岡山市の位置



岡山市

ちびドリルHPから



2 岡山市のプロフィール



岡山市のプロフィール



岡山市HPより

岡山市の歩み

1597 慶長 2年	●岡山藩大守閣下工
1700 元禄 13年	●後楽園完成
1871 明治 4年	●保護通商による岡山開港の設置
1878 11年	●学区11村編成法による岡山県下町の区別施行(岡山区)
1889 22年	●市制施行(面積5.77km ² 、人口47,564人<年度末現在>)
1891 24年	●山陽鉄道(現岡山本線)二石～岡山間開通
1945 昭和20年	●岡山大空襲
1957 32年	●米丘・サンノゼ市と都市編組
1962 37年	●第17回岡山門博
1968 41年	●岡山城天守閣再建
1968 43年	●市役所本庁舎完成
1969 44年	●コマタリカ・リンホセ市と都市編組
1971 46年	●西大寺市と合併
1971 46年	●一宮町・津高町・高松町・吉備町・猿尾町・福田村・上道町・足守町・興除村と合併
1972 47年	●山陽新幹線新大塚～岡山間開通
1972 47年	●ブルガリア・プロブレン市と都市編組
1975 50年	●山陽新幹線岡山～徳島間開通
1975 50年	●鞆町と合併
1976 51年	●西川鉄道公園完成
1979 54年	●岡山市ウオリエント美術館開館
1981 56年	●中區・北区市と都市編組
1985 60年	●平久 都市宣言
1988 63年	●岡山空港開港
1988 63年	●瀬戸大橋開通
1989 平成元年	●市制100周年(面積513.26km ² 、総人口690,207人<12月末現在>)
1991 3年	●岡山シンフォニーホール開館
1993 5年	●岡山ふれあいセンター開館
1993 5年	●山陽自動車道岡山～倉敷間開通
1994 6年	●県庁所在地を市に移行
1996 8年	●中核市に移行
1997 9年	●中核市移行 岡山中環道路(山米子交差点)
1998 10年	●保護新社会館開館
2001 13年	●ママカリアフォーラム岡山開館
2002 14年	●大津民山・富川市と都市編組
2003 15年	●岡山ドーム開館
2005 17年	●台湾・新竹市と都市編組
2005 17年	●津高町・津高町と合併(面積658.57km ² 、総人口664,889人<3月末現在>)
2005 17年	●岡山市デジタルミュージアム開館
2007 19年	●第90回岡山国体・第9回全国障害者スポーツ大会
2007 19年	●津高町・瀬戸町と合併(面積789.91km ² 、総人口692,530人<3月末現在>)
2009 21年	●第26回全国都市緑化おかやまフェア開催
2009 21年	●政令指定都市に移行
2010 22年	●第26回国民文化祭開催
2014 26年	●ESDに関するユネスコ世界会議 開催

岡山市の人口・面積

～岡山市の人口は70万人を超え、さらに増加しています～

○人 口：709,584人(平成22年10月1日現在)
※過去：平成22年国勢調査より

○面 積：789.92km²(平成24年10月1日現在)
国土交通省「平成24年国土利用計画(特別市編成)」より

【中四国主要都市の人口と増減率】

～中四国主要都市の中マ一番高い伸び～

都市	人口(人)	増減率(%)
広島市	1,142,326	0.1
岡山県	1,942,326	0.1
岡山市	709,584	1.9
高松市	513,921	0.1
徳島市	410,240	0.1
松山市	343,921	0.1
宇野市	207,278	0.1

質の高い都市機能の集積

医療、福祉、教育などの分野で高度な都市機能が集積しており、住みやすい生活環境が整っています。

【政令指定都市間での比較】

(※一部を除き全20市での比較)

○医療・福祉	4位
○教育・文化	6位
○住環境	2位
○社会福祉	6位
○平均通勤時間の短さ	5位
○百貨店・総合スーパー数	3位

恵まれた自然環境

旭川と吉井川が瀬戸内海に注ぐ岡山平野の中央に位置し、南部は地味豊かな沃野、北部は吉備高原の山並みがひろがっています。温暖な瀬戸内海特有の風土により春秋は快晴の日が多く、冬は厳しい季節風を中国山脈がさえぎって積雪をみることはまれです。また、台風や地震などの自然災害も少なく、非常に恵まれた環境にあります。

【晴れの国おかやま】

年間日照時間の平均値(1981～2010年の平均)

都市	年間日照時間(時間)
岡山	2031
東京	1881
大阪	1996

充実した交通網

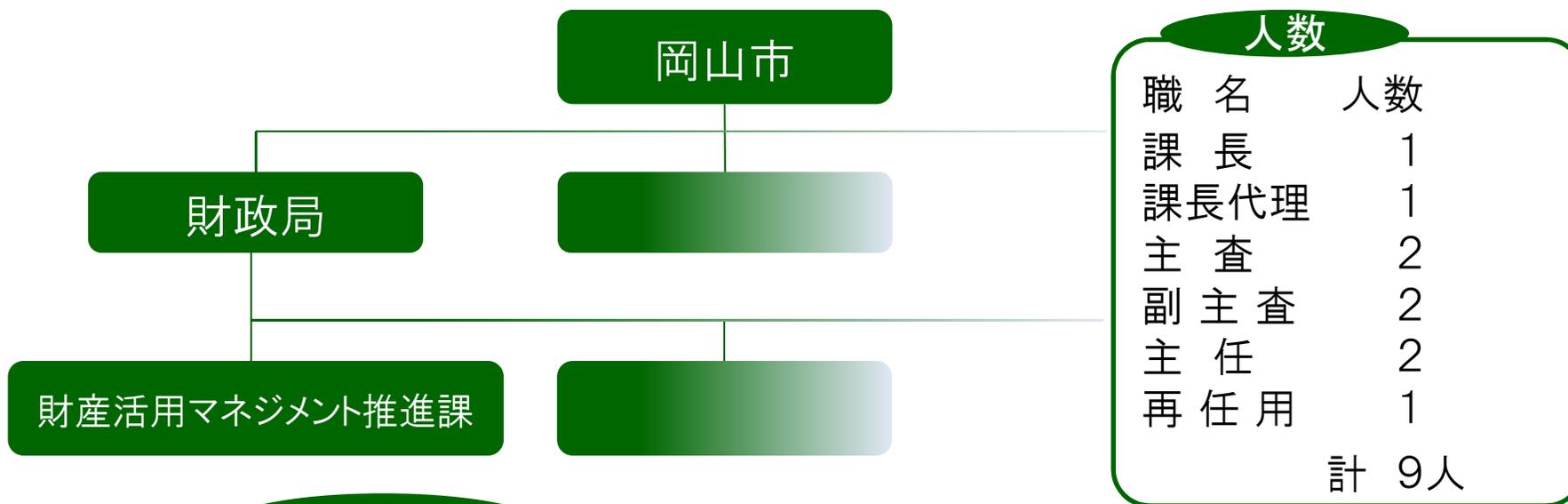
近畿と九州を結ぶ東西軸と、山陰と四国を結ぶ南北軸の結節点に位置し、鉄道・道路・空路などの交通網が集中する中核拠点都市です。

JR岡山駅には、新幹線を含む8路線が乗り入れています。

山陽自動車道・中環自動車道(岡山米子線)・瀬戸中央自動車道

岡山空港には、山内線3路線、山陽線4路線の計7路線が就航しています。

3 財産活用マネジメント推進課のご紹介



所掌事務

- ・公有財産管理の全庁統括及び総合調整に関すること
- ・公有財産の活用等についての全庁統括及び総合調整に関すること
- ・公共施設等マネジメント推進の全庁統括及び総合調整並びに調査・研究に関すること
- ・広告事業に関すること
- ・固定資産台帳整備の全庁統括に関すること
- ・市有建物等の損害保険に関すること
- ・公有財産管理委員会に関すること
- ・土地開発基金の運用に関すること
- ・岡山市土地開発公社に関すること
- ・地価公示等の普及に関すること
- ・公の施設の管理運営及び指定管理者制度の全庁統括に関すること
- ・財産区の事務の全庁統括に関すること



4 岡山PPP交流広場設立の趣旨について

趣旨

○本市の所有する公共施設等は、一時期に集中的に整備されたことから、今後、多くの施設が老朽化に伴う大規模な修繕や更新の時期を一斉に迎えることになり、その安全対策や財政負担の増大が喫緊の課題となっています。

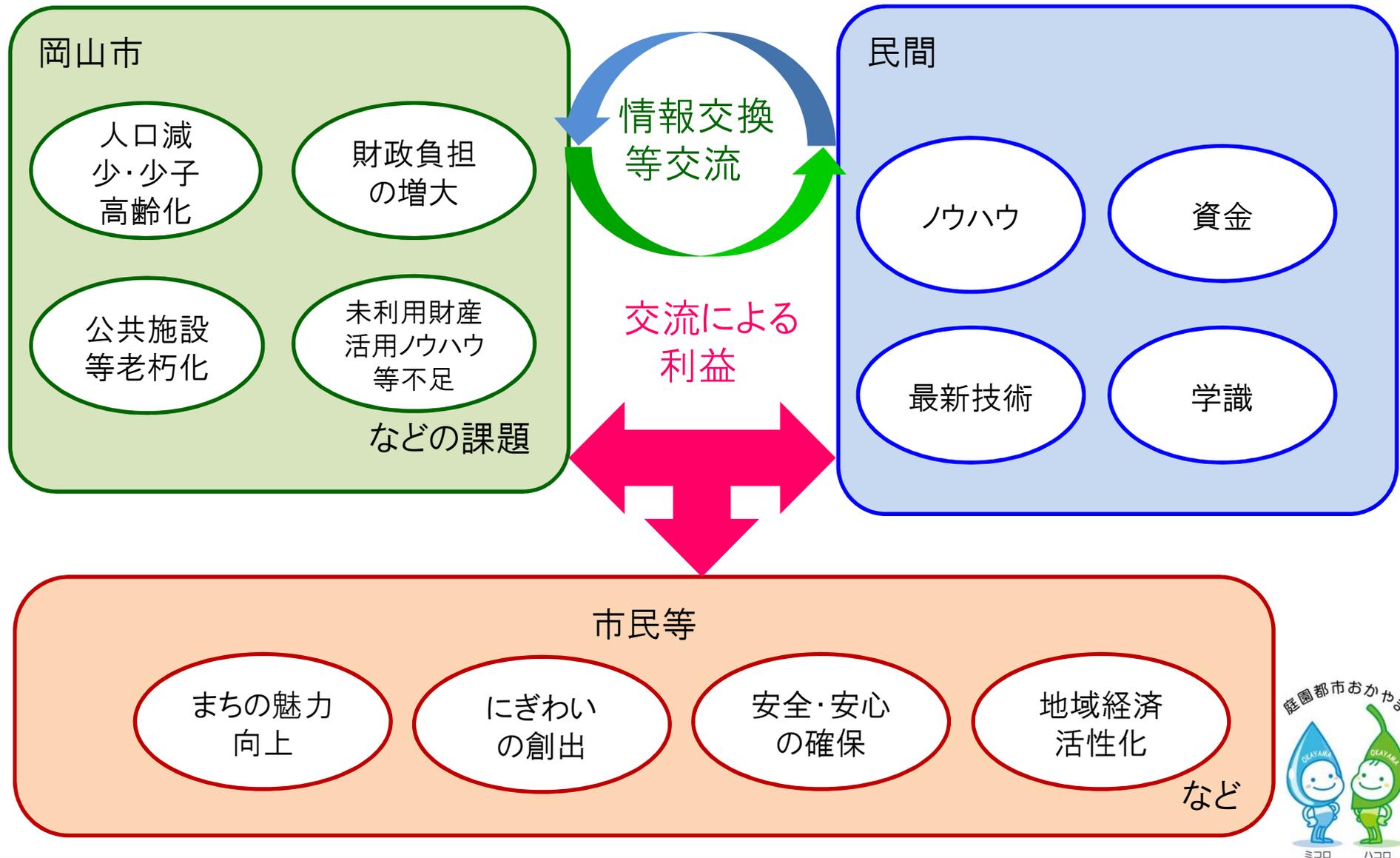
○また、我が国は「人口急減・超高齢化」に確実に向かっており、それに伴う税収の大幅な減少も想定される中、人口構造や社会状況等の変化に伴う今後の施設需要の変化を見据え、まちづくりにおけるコンパクトシティ等への取組と密接に連携し、公共施設等の在り方についても機能と配置の最適化を図りながら、将来にわたって市民の理解が得られる、需要と供給のバランスの取れた持続可能なものにしていく必要があります。

○このような状況を踏まえ、本市の公共施設等を網羅する統一的なマネジメントへの取組方針を定め、全市で一体的なマネジメントを推進していくため、昨年12月に策定した「岡山市公共施設等マネジメントに関する基本的方針」では、マネジメントの具体的方策として、①総量の抑制と適正な資産経営、②施設機能の最適化、③公民連携(PPP)、④長寿命化と安全確保、⑤情報公開と市民協働の5つの視点を掲げ、中でも、**公民連携については、これを重要な柱として、民間企業等とも意見交換、事業提案の場を設け、積極的に情報交換を行っていくこととしています。**

○「岡山PPP交流広場」は、市有施設の民間活用や民間施設を活用した公共サービスの提供など、**ストックマネジメントの視点から多様な公民連携を推進するための対話の場として開設し、今後の公民連携のあり方等について議論を深めるとともに、いつでも情報、意見、提案等を交換し合えるネットワークを構築していこうとするものです。**

5 岡山PPP交流広場の目指す方向について

■ トリプル・ウィン を 目指して！



6 岡山PPP交流広場の設立から現在に至る流れについて

時期	岡山市	国
H25.11		「インフラ長寿命化基本計画」がインフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において決定
H26.4		総務省が公共施設等総合管理計画策定を要請
H26.12	岡山市公共施設等マネジメントに関する基本的方針を策定	
H27.3	岡山PPP交流広場を開設 ・第1回広場を開催	「経済財政運営と改革の基本方針2015」において、PPP/PFI手法の開発・普及等を図る地域プラットフォームの全国的な体制整備を計画的に推進し、地域の産官学金による連携強化等を図る。(H27.6.30閣議決定(抜粋))
H27.6	地域プラットフォーム形成支援対象市に決定 ・受託事業者(※)の支援を受けながら11月以降4回シリーズで開催中	内閣府が地域プラットフォーム形成支援事業実施

※ (株)日本経済研究所・(株)日本政策投資銀行・(一財)岡山経済研究所
(会場の提供:(株)中国銀行)



7 岡山PPP交流広場において掲げるテーマについて

テーマ

- (1)岡山市が進める公共施設等マネジメントについて
- (2)岡山市の未利用地及び未活用施設の民間活用について
- (3)市有施設における出店等民間サービスの提供について
- (4)民間施設への公共施設・サービスの誘致について
- (5)その他、公民連携に関する幅広い情報・意見交換及び提案



基本的には、ストックマネジメントの課題の解決



8 岡山PPP交流広場の運営方針について

運営方針

- (1) 広場は、趣旨に賛同する団体によって構成し、参加及び脱退は任意であり、また、会費等の負担は必要としない。
- (2) 参加団体からの申し出により、随時、会合等を開催する。
- (3) 参加団体のメーリングリストを整備し、各団体傘下の会員等に対し、常時、情報が伝達されるネットワーク網を構築する。
- (4) 岡山市のホームページ上に広場の情報コーナーを設ける。
- (5) 広場の運営に当たっては、岡山市が幹事を務める。



開設趣意書を作成



9 岡山PPP交流広場のメンバー構成について

■ 参加団体(順不同)

産

岡山商工会議所
岡山県商工連合会
岡山県中小企業団体中央会
岡山県経済団体連絡協議会
岡山県経営者協会
(一社)岡山経済同友会
岡山市商店会連合会
(一財)岡山経済研究所
(一社)岡山県建築士会
(一社)岡山県建築士事務所協会
(一社)岡山県宅地建物取引協会
(一社)岡山県不動産協会
特定非営利活動法人岡山NPOセンター

金

(株)日本政策投資銀行岡山事務所
(株)中国銀行
(株)トマト銀行
おかやま信用金庫

官

岡山市



学

岡山大学

10 岡山PPP交流広場とブロックプラットフォームについて

■ 岡山PPP交流広場と中国ブロック ブロックプラットフォームの関係

中国ブロック ブロックプラットフォーム

産

民間事業者、専門家

官

地方公共団体(都道府県・市町村)

学

大学 など

金

地方銀行 など

【役割】 PPP/PFIの案件等に係る情報・ノウハウの横展開を図る

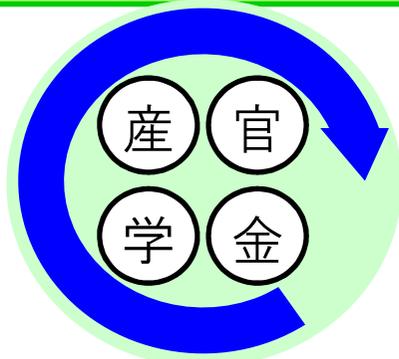
事例報告等

専門家の派遣や助言等

岡山PPP交流広場

【役割】

岡山市の地元大学・金融機関・関係団体を中心としたネットワークを構築し、官民連携事業を推進する。



国土交通省「地域プラットフォームについて」のイメージから作成。



11 岡山PPP交流広場の活動について(2-1)

■ 開催状況



- (1) 平成26年度 第1回(H27. 3.27開催) …構成団体代表等参加
- ① 講演:「地域発のPPP/PFI活用拡大へ向けて」(株)日本政策投資銀行
 - ② 「岡山市の公共施設等マネジメントへの取組状況について」岡山市
 - ③ 意見交換

- (2) 平成27年度 第1回(H27.11.12) …82名参加

第1部: 講演

- ① 「PPPの推進について」内閣府民間資金等活用事業推進室
- ② 「PPP手法の特徴等について～手法間の比較～」(一財)岡山経済研究所
- ③ 「公有資産活用PPP事例について」(株)日本政策投資銀行

第2部: 名刺交換会

以降は、内閣府による地域プラットフォーム形成支援事業で実施

- (3) 平成27年度 第2回(H27.12.22) …64名参加

第1部: 講演

- ① 「岡山市の未利用財産に係る現在の取組について」岡山市
- ② 「他都市における公有資産活用分野における民間提案制度等の動向について」(株)日本経済研究所
- ③ 「PPP公民連携型包括管理～限られた予算でも豊かな公共サービスを」大成有楽不動産(株)

第2部: 意見交換会「公共から民間事業者への望ましい情報提供のあり方等について」

第3部: 名刺交換会

12 岡山PPP交流広場の活動について(2-2)

■ 開催状況

(4)平成27年度 第3回(H28.1.14)…47名参加

第1部講演

- ①「岡山PPP交流広場～第2回交流広場意見交換会の整理」岡山市
- ②「PPP事業への当社の取組み」西日本鉄道(株)
- ③「旧内山下小学校跡地を活用した賑わい創出事業実施業務について」岡山市

第2部:意見交換会

「旧内山下小学校跡地活用を題材に幅広い公民連携のあり方や可能性について」

(5)平成27年度 第4回(H28.2.9(予定))

第1部講演 「(仮)岡山経済の現状と公民連携がもたらす地域経済活性化について」
岡山大学

第2部対談:「岡山市における公民連携の拡大に向けて」岡山大学、(株)日本政策投資銀行、岡山市

第2部パネルディスカッション:(株)日本経済研究所、岡山大学、(株)岡山スポーツ会館、(一財)岡山経済研究所、岡山市

■ その他(メーリングリスト活用・内閣府支援事業以外)

- (1)未利用地に係る民間活用アイデア募集の実施(HP併用)
- (2)未利用地一般競争入札募集要項のご案内(HP併用)

13 民間活用アイデア募集について

■民間活用アイデア募集について

(1) 概要

廃校後未利用のままとなっている学校・幼稚園跡地及び学校拡張用地について、民間での活用可能性を調査するため、提案者において実現可能性のあるアイデアを募集。

(2) 実施時期

H27.7.7～H27.8.31 (H27.12.28まで延長)

(3) 対象施設

番号	施設名称
1	大井小学校跡地
2	高田小学校跡地
3	高田幼稚園跡地
4	福谷小学校跡地
5	福谷幼稚園跡地
6	豊小学校拡張用地



○提案内容を整理中 ○実施事業者を別途募集(入札)予定



14 岡山PPP交流広場の成果について

■ 成果

(1) 民間の要望等の把握

① 対話の機会

- ・官民の対話の機会を増やす
- ・多くの参加者との一堂に会しての対話と個別での対話の2パターンの機会が望ましい

② 民間提案へのインセンティブ付与

- ・提案評価時における加算等の仕組み、契約のあり方等を見直してほしい

③ 岡山市の提供する資産情報の充実

- ・岡山市の目的、課題、プライオリティー等含む情報を提供してほしい

④ 岡山市の組織・体制・職員意識

- ・ワンストップの部署を設けてほしい
- ・職員の意識改革を図ってほしい

(2) 民間等とのネットワークの基盤の形成・強化

○内閣府の支援(※)を得て複数回開催し、意見交換等通じ顔馴染みが増えた

〔(※):(株)日本経済研究所、(株)日本政策投資銀行、(一財)岡山経済研究所
(会場提供: (株)中国銀行)〕



15 岡山PPP交流広場の課題と対応について

■ 課題と対応(広場での意見交換等を踏まえたもの)

課題

- (1)岡山市が提供する情報
市が提供する情報の内容とタイミング
- (2)民間から提供された情報
秘匿性の高い法人情報をどこまで公開するか。
- (3)効果的な対話のスキーム
民間提案を活かす効果的なスキームをどう
つくるか。
- (4)PPPに対する職員の意識・庁内理解
PPPに関する職員の意識改革をどう進めるか。

対応

- 市民・議会・地元等に説明後、その内容を広場において情報提供
- (3)と併せて検討(提供時に公表の同意を得た情報の公開等)
- (2)と併せて検討(未利用地の民間市場性調査、公募要件の把握調査等スキーム等検討)※参考:横浜市
- ・外部講師による研修
・多様なPPP/PFI手法を優先的に検討するための優先的検討規程を策定

来年度も引き続き岡山PPP交流広場を開催し、未利用地について意見交換等行うなど、具体的なストックマネジメントの課題の解決を目指します。



ご清聴ありがとうございました。

桃吉郎
のまち岡山

〒700-8544

岡山市北区大供一丁目1番1号

岡山市財政局財産活用マネジメント推進課

TEL 086(803)1150

FAX 086(803)1760

